
ドジ彼？

蒼咲 秀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ドジ彼？

【Nコード】

N9636B

【作者名】

蒼咲 秀

【あらすじ】

今日はクールを絵にしたような幼なじみがいつもと違いました。何が違うかは読んでからのお楽しみ。完璧なラブコメディです！

(前書き)

前に書いた短編が意外にも良いと言って下さる方がいらっしやいましたので、また書いてしまいました！良ければ意見や感想よろしく
お願いします！

そしてかなりのへボ小説ですが最後まで読んで下さると嬉しい限り
です！

私の幼なじみはとても冷たい人です。

メガネ少年で、

黒髪で、

いつも分厚い本を持っていて、

メガネを指で、クイツとあげるのが癖。

性格はクールで、

いつも私は見下されていて。

優しくされた事なんて多分ないし、

この先もないと思う。

そんな『クール』を絵に描いたような彼に、

今日、

私はついに彼より上に立つ事が出来ました。

思い出しただけで

笑えます。

「おはよ、巧

」……。」

おかしい。

いつもはどんなに不機嫌でも挨拶だけはしてくれたのに。

「どっか気分でも悪いの？」

「……。」

「巧！」

「うるしやい！」

……

「うるしやい」？

噛んだよね？

今、間違いなく噛んだよね！

「……プッ」

赤くなっていた巧は、

「だかりや、琴美だけひは（には）言いたくなかったんにや！」

聞きました？
噛みまくりです。
しかも最後、
「にゃ！」って！
可愛い！

「帰りゆ。」

え？

「学校は!?!」

「行かにゃい。」

即答。

「駄目だよ、巧。ズルは駄目！」

今日の巧を、クラスのみんなに見せたいんだから！

「や。」

「駄目だって。今日、再来月の学園祭の出し物決める為に、クラス委員の巧がいないと進まない！」

「尚更、嫌。こんにゃ舌で行けるか。」

どうやら今日の巧は、舌が麻痺していて上手く喋れないらしい。
理由は教えてくれなかった。
()

「巧、行くだけ行こう?」

「帰りゆ。」

どうでしょう？

何だか私、小さな子供を持つ母親の気持ちが分かった気がします。

「分かった。」

「え？」

「琴美の好きな人教えたら行く。」

え？

「…まつ待ってよ！」

「10秒前！」

巧はコロコロ笑いながら、

あたしを見下ろす。

やばい！

「9秒前！」

巧のペースになってる！

「8秒前！。」

やばい！

ここで『好きな人はあなたです。』
なんて、恥ずかしくて言えないよ！

「7秒前！。」

いや、待てよ？

言うのも有りか？

「6秒前！。」

何か、さっきより言い方が強い気がするぞ？

気のせい？

「5秒前：。」

気のせいじゃない！

何で、そんな静かに怒ってるの！？

「4秒前！」

ひっ！

顔が怖い！

でもさっきから噛んでないよ！？

大事な時だけ噛まないの！？

「2秒！」

やばい！

……もうこうなったら、

「1秒前。」

言う。

「私の好きな人は……。」

いきなり喋れなくなる。

口が開けない。

何かに塞がれている。

巧の……

唇！？

離された時、多分あたしの顔は真っ赤で。

巧は、

「ばーか。お前の気持ちなんか、とっくに知ってるよ。」

と、綺麗に噛まずに言つもんだから、

思わず、わざとっ?とか思ったけど、

その後行った学校で、嘘ではない事が明らかになりました。

以上。

思い出しただけでも笑える話でした。

(後書き)

今回はこんな小説を最後まで読んで下さり本当に感謝です！
これからも頑張って書き続けますので、今後ともお付き合い頂けたら光栄な限りです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9636b/>

ドジ彼？

2010年12月3日17時14分発行